

社会貢献活動情報

広島県遊協からの情報提供

情報内容

「伯和ビクトリーズ」が第81回都市対抗野球大会に出場 初戦突破するも、2回戦で惜敗

広島県遊技業協同組合傘下の組合員ホール企業「伯和グループ」（東広島市）のオーナーが務める社会人野球チーム「伯和ビクトリーズ」が平成22年8月27日（金）、東京ドームで開催された第81回都市対抗野球大会に出場した。

所属選手の多くが伯和グループのホールに勤務している伯和ビクトリーズは、今年も中国地区予選を勝ち上がり、中国第1代表として3年連続で都市対抗野球大会に出場した。

初戦は8月27日（火）の大会3日目第1試合でかずさマジック（君津市）と対戦。試合は、伯和攻撃陣が2者連続ホームランで先制してからその後も効果的に追加点を挙げ、守りも相手は無失点に抑え、5-0で都市対抗野球出場5回目にして初勝利を挙げた。初勝利が決まった瞬間、観客席は総立ちで伯和ナインを祝福した。

9月2日（木）に行われた大会7日目第1試合の第2回戦の相手は住友金属鹿島（鹿嶋市）。相手に先制されながらも終盤に追い付き、延長戦に持ち込むまでの粘りを見せたものの、あと一步のところ1-5で敗戦、準々決勝進出はならなかった。

今大会でも、応援席には遠方から多くの観客が詰めかけ、すっかりおなじみとなった応援団とチアリーダーによる東広島名物「西条樽踊り」など、郷土色あふれる応援で大いに盛り上がった。

○伯和ビクトリーズ対かずさマジックの様様



○伯和ビクトリーズ応援席の様子



○恒例となった「西条樽踊り」による応援

